いわき民報
発行所　いわき民報社
（電話一八三四番）
発行人兼編輯人　吉田克己
日刊（月曜日を除く）
郵便振替仮口座　仙台一〇一番

三日より公開
待望のパラマウント映畫
最後の地獄船
平市　聚樂館

福島往復を日帰り

市から平驛を通じ實現陳情

市では"市民の聲"として郡山發最終の十四時發列車を十六時五十分に變更して貰ひたいと三十日市山平驛長に陳情書を寄せた　出張の場合、日歸りは實現を期して陳情したもの、郡山發十六時列車に間に合せるには福島發十三時三分に乘車せねば連絡なく新たに郡山發十六時五十分となれば福島發十四時九分に乘車しても樂に日歸り出來るといふ名案で平驛でもこれに意見書を添へて一兩日中水戸管理部を經て鐵道省に陳情すること決した、これが實現すればみすゝ列車を後にしての旅館一泊もまぬかれるわけで各方面から期待をかけられている

炭礦保安電力は送る

平地方の電産スト計劃成る

二日から行はれる電産の全國的大停電ストに伴ひ東配平營業所管内で特に送電するものは進駐軍發注工場としての石城セメント四倉工場をはじめ平驛、平局の交換施設等でその他復舊困難な破壞を來たす工場では日本水素小名浜工場等があげられてゐる、なほ炭礦關係は保安電力のみの送電を實施、病院施設は目下檢討中である時間は午後一時以降同五時までの四時間であるが、變電所によつて多少のずれはあるものとみられてゐる

農地委員の選擧講習會

農地委員の選擧をまへに農業會石城支部では左記日割で講習會を開く（いづれも午後一時から）

▼二日大浦村役場▼三日泉村役場▲四日植田町役場▼五日平署會議室▼七日江名町役場

麻藥取締り平保健所では二十八日午後一時から平署會議室で平、植田署兩管内の醫師を召致麻藥取締規則實施に關する打合會を行つた

朝興行て

市内各映畫館のスト對策樂成る

電産ストで映畫界にも支障を來たすわけだが、市内の興行館でも對策を協議、大体左興行は午前十時から一回と決定　午後は五時から二回行ふことになつた

閑散列車を指定

乘車券無制限發賣

十二月一日から平驛で實施

閑散列車による乘車券の無制限發賣がいよ〳〵十二月一日から實施されることになつたが平驛を中心としたダイヤは左の通りとなつてゐる、この乘車券は片道のみで驛當局では赤斜線を入れて列車を指定、この乘車券に限り指定以外の列車には乘車できないことになつてゐる　なほ區間外乘車の場合は一般の規程通り始發驛から三倍の料金を徴收することになつてゐる（括弧内は發賣區間）

（常磐線）▼上り五時五十五分平發（平——高萩）▼同十八時四十八分平發（平——湯本）▼上り二十時二十二分平發（平——湯本）▼下り九時四十六分平着（勿來——平）▼同十八時三十分平着（高萩——平）▼五時二十八分平着（湯本——平）（磐越線）▼平——小川間の往復各列車

木炭價値上げ

この際一氣に增産完遂へこと

地方事務所即日山元へ飛檄

懸みの種となつてゐた木炭價格も三十日からいよ〳〵値上げが決定され、七月一日以前に供出された分に達してもその差額が支給されることになつた　加ふるに主食加配基準も既報の通り決定されたので、地方事務所ではこの機會に割當增産を完遂せしめ既往の未完遂の分も解決せしめやうと　即日全郡下の各山元製炭會業者に飛激した、尚明一日からの防犯旬間を機に流れ防止にも徹底的取締りに乘出すことゝなつた、新價格は左の如く何れも現行の八割五分増の値上げである（單位圓、十五キロ俵、括弧内は現行價格）

【木　炭】

品種	生産者價格	消費者價格
白炭堅	二七、三〇（四、七〇）	三五、一〇（八、六五）
同　雜	二四、五〇（三、一〇）	三一、三〇（七、一五）
黑炭堅	二五、四〇（三、七〇）	三二、一〇（七、六五）
同　雜	二二、七〇（三、二〇）	二〇、五〇（六、一五）
松　炭	三一、八〇（二、七〇）	二九、六〇（五、六五）
粉　炭	一〇、五〇（七、〇〇）	一四、三〇（八、三五）

一百萬圓で石炭會館

明夏八月に竣工へ

東部鑛業會事業

東部鑛業會は二十八日の理事會で鑛業會の事業を後援するため石炭協議會を作りその手はじめに市内に石炭會館を作ることに決定、工費二百万圓を計上來年八月迄に完工する豫定とある

供米督勵に

この一手

平署も協力して郡下の供米は依然成績はしぐなく平署では石城地方事務所

農業會等關係團体を動員町村農業會に呼びかけて年内完遂を目指し督勵することになつた、各町村農業會に個人の供米成績表銀二十一區では火鉢期を控へてを作製して供米熱を昂揚させる十月來實施してゐる夜廻り巡回など各國民學校兒童にも呼びかを強いすべく去る三日の憲法から親御さん達にも呼びかける

美しの勞資協力

矢郷礦爭議の蔭にこの結實

炭礦界はじめての最低賃金制を獲得した矢郷炭礦勞組では、會社側の誠意に感激、早速組合員大會でお禮出炭に增産對策委員會を作ることを決議すると共に一番方も二番方も一斉に入坑し增産に邁進爭議の蔭に美はしい勞資協力の實を示した

初中旬の出炭好調

稼動率や出炭能率も向上

賃金の値上要求と相挨つて勞務者の增産も急速に昇つてゐるが二名一一月中に於ける初旬と中旬のいふ良成績に於ても一八一日當の能率は全坑夫初旬〇・二三噸に對し中旬は〇・二四噸坑内夫初旬〇・四二三噸に對し中旬〇・四六噸と上昇稼働率は全坑夫初旬八六・七%に對し中旬八七・三%、坑内夫八四・一%に對し中旬八四・〇%雇傭關係では雇入初旬九百六十四名に對し中旬は四百九十八名、離職は初旬二百三十二名に對し中旬は百九十二名と三百三十四名の一万八千九百五十名を減して居り中旬の好調出炭を物語つてゐる

三要望の貫徹決議

農業會石城支部職組が

農業會職員勞組石城支部では二十九日午后一時から支部樓上に職場大會を開き左の決議を行つた

決　議

勞組石城支部組合員一同は今後本部において提出、勞働協約の締結、運營協議會の設置、特選米等の三要望事項を全面的に支持、全員一致以てこれが目的の貫徹を期す右決議す

▼增産に邁進するが、かくて爭議はもはじめて有意義であつたことになる

▼炭價の値上げが實現されこれで木炭が順調に出荷をみれば嬉しい限り

▼一日から散列車の乘車券販賣は制限せられぬや乘客側も心すべきであらう

▼二日から電産ストいよ〳〵始まる、ストも實現然しこれがため組織産業の再建に大きな悔を殘さるゝことを祈る

▼市から平驛通じて福島への日歸りの旅を陳情、市民待望のもの是非實現せしめるやう希ふ

伊藤市長辞任

正式認可

佐藤助役が代行

矢郷炭礦、最低賃金確立に對する會社側の誠意に感ず、勞組追放旋風に依り逸早く辞表を提出した伊藤秀吉平市長は二十八日附で内務省から正式認可の指令に接した尚公選實施まで佐藤助役が職務をみることとなる

いわき寸言

陽温院
葬送の際は遠路御會葬被下剛へ御鄭重なる御供物御香奠等を賜り有難く御厚志の段幸深謝候
早速拜趨御禮申述の處乍異儀以紙上御禮申上候
昭和二十一年十一月三十日
平市四丁目
喪主　篠塚平八郎
外親戚一同

工員募集
配管工　一名
鍛治工　一名
製鹽工　一〇名
右急募す
希望者は履歴書持參
本人來談の事
日東紡績株式會社
四倉工場
石城郡四倉町
電話一六九番

製作・修理
礦山諸機械　ポンプ
熔接　製鑵　引受
出張修理も致します
第一通信工業株式會社
平市田町5　電話202・9117番
工場　平市新川町6　電6117番

工員募集
一、四倉共榮土建
一、勿來榮港工事
◇希望者は左記へ御來談願
平市月見町三〇
合作社共榮土建興業社

歯科一般
口腔外科
木田歯科醫院
湯本町字井ノ九
（古峰神社前）

原料確保に移動計劃を

年内販賣には例外價格をも

藁工品の郡割當其他決定す

藁工品價格の大幅値上げと共に、蓆、縄等の郡割當が決定されたが本部は荷造縄のみで二十六万一千貫内工場分二十六萬一千貫、町村分五萬貫で農業會では昨年度の出荷實績に鑑み横流れを極力防止する爲出荷割當に基き稻藁移動計畫を樹立して原料稻藁を確保すると共に增産に支障ない樣各町村に呼びかける事になつた。尙原料稻藁の價格は目當り六十錢が二圓に引上げられ、十二月三十一日迄販賣のものについては三月の例外價格も認められ、荷造縄の報償には目當り二十五厘の硫安が特配される。町村別の出荷割當左の通り

（單位貫）

泉村五〇〇〇、渡邊村四〇〇〇、植田町二〇〇〇、山田村五〇〇〇、錦一五〇〇、勿來町二〇〇〇、川部村一五〇〇、飯野村四〇〇〇、夏井村一〇〇〇、高久村三〇〇〇、鹿島村三〇〇〇、小名濱町三〇〇〇、磐崎村二五〇〇、湯本町一五〇〇、赤井村一〇〇〇、神谷村二〇〇〇、草野村三〇〇〇、大浦村二〇〇〇、四倉町一〇〇〇、大野村三〇〇〇計五〇〇〇〇貫

平驛の美化運動

一日から年末迄を期間に

平驛では二十日來サービス改善運動を行つているが、驛青年部は目當り六十錢が二圓に引上げられ十二月三十一日迄販賣のものについては三月の例外價格も認められ、荷造縄の報償には目當り二十五厘の硫安が特配される町村別の出荷割當左の通り

（單位貫）

泉村五〇〇〇、渡邊村四〇〇〇、植田町二〇〇〇、山田村五〇〇〇、錦一五〇〇、勿來町二〇〇〇、川部村一五〇〇、飯野村四〇〇〇、夏井村一〇〇〇、高久村三〇〇〇、鹿島村三〇〇〇、小名濱町三〇〇〇、磐崎村二五〇〇、湯本町一五〇〇、赤井村一〇〇〇、神谷村二〇〇〇、草野村三〇〇〇、大浦村二〇〇〇、四倉町一〇〇〇、大野村三〇〇〇計五〇〇〇〇貫

修養座談會をも開く計畫を進めて居り期待するところ大なるものがある。尙三十日午后一時からこれが懇談會を開き、推進班美化班の班員をも選出大々的運動をくり廣げる

七班に分け供米督勵

郡が關係團体及職員を總動員で石城地方事務所では何がなんでも供米完遂と食糧支所農業會等關係職員を網羅して督勵班を組織、來月初旬から各町村にくり込んで年内完遂を期すことゝした

▼一班飯野、鹿島、好間、赤井、小川、六ケ村

▼二班湯本、渡邊、磐崎、内郷、上遠野、入遠野二町四ケ村

▼三班小名濱、泉、豊間、江名三町一ケ村

▼四班四倉、大浦、大野、草野、夏井、高久、神谷一町六ケ村

▼五班植田、山田、錦二町一ケ村

▼六班勿來、川部、田人一町二ケ村

▼七班澤渡、三阪、水戸三ケ村

麻雀一萬

平一丁目　樂篤農

市民生委員選擧人名簿

市の民生委員選擧人名簿も漸く整つたので明一日から三日間、日午前九時から四時迄市役所で縱覽を許す

宮下五段

一日湯本町へ

日本棋院供一五段宮下秀治氏は一日湯本町に來町、同町山形屋旅館で開かれる初段免許者披露式に出席する

大道異變

平　中　青　二

▼湯本高女に於ける演通り中等學校聯合の体操の研究會を見て驚いたことは、先生の指導計畫が非常に進歩してゐる上に、生徒が素直にそれを受け入れて而も自主的に興味をもつてやつてゐることである

▼終戰後、その方向を見失つてゐた日本の体育界に、確かに光明を點じたものと思ふ

▼殊に卒業後、同級生が集つた際など、一緒に踊れるダンスを卒業迄に少くとも四つは体得させるといふ十文字校長の考へには私は大賛成だ

▼音楽でも体操でも、卒業するとすつかり忘れてしまつて、詰らぬ流行歌や踊りに走つて來た過去の教育の在り方は清算されていい

▼父も母も兄弟も、皆が家庭で一緒に歌へる歌を、又一緒に踊れる踊りを必要と認める、でなければ日本の家は窒息するかも知れぬ

▼明朗な家庭は明朗な學校から生れる。オリンピック大會を見るような壮々たる入場團体遊戯は個々人々が各自の場所を守り、そのなすべき任務を正確に果す時にのみ實現される」といふことを自覚してゐる證拠として感服した

▼近頃、男子の學校では自由をはき違へて、勝手な真似を初めてゐるが、湯本高女でも見學したらどうだらう

▼「先生は指導すべきものではない。同じ人間だ、どの學科の教師に批判する妙な度胸を持つてゐる。正しさは第六感で判別する。勿論、時には感違いというものがあるが

▼とに角、現今の男學生氣質をつら〳〵眺めると、武器を取り上げられたためか無鐵砲なのが多く、この反動を抑制せんが爲に、神は平和の女神として女性を作つたらしい

▼思へば神様も悪戯ものだ。時計の振子が左右兩極端に常に動いているように、振子を男の股のなかを往ったり來たりさせるなんて。吹き出させる

▼大きいもの小さいもの、色の黑いもの白いもの、先生と生徒の等々良心に從ふもの從はぬもの、人間だから善惡ものめ、酒も女も一なりとは言はぬ。

▼踊の單純なのが熱狂を振つて大衆をセンドウしても、女は冷

投書箱も設置

平署の防犯旬間の諸計畫

平署では明一日から行われる防犯旬間に防犯思想の普及、徹底をはかることになり司法保護團体、各種團体、學校等と協力、防犯懇談會をも開催、宣傳戰による啓蒙に努める一方投書、申告箱等を設けて犯罪の積極的檢擧をはかることに決定、各方面に通牒を發した、また期間中左の運動を展開する

▲不良徒輩の一齊取締り、戸締施錠の一齊檢査、要補導青少年の指導强化、主要食糧の一齊取締り、物價監視の强化、悪質大口ブローカーの取締り隱退藏物資の摘發等警察機能の總力を結集して救國活動を實施する

湯本町の拳闘大會

一日夜湯本座で

湯本町金森哲夫氏主催、ビストン堀口後援會東京京濱興行部後援の拳闘試會は一日午后六時から湯本座で開催される、初の湯本町出身拳闘家で、バングム選手權保持者鈴木未二、日東絹のホープ井上義夫兩君の十回戰を始め盛澤山なゾロで期待されてゐる

藤原青年團農産品評會

磐崎村藤原青年團では農繁期も大体濟んだので十二月一日午前九時から藤原國民學校講堂で農産物品評會を會催即賣もする尙併せて國民學校生徒の作品展覽もするが審査長は元本縣農試石城地方事務所では何がなんでも供米督勵班を受けるかも自由にせよ』とか『生意氣な先生には泥水をぶつかせろ』とか、いやはや脱線ぶりは甚だしく、むしろ氣狂ひ沙汰だ

▲熱病もこうなると水やドライス位ではなほらん。死ぬるのを待つか、發熱の根本を切開するか。傳染性熱病

▼女學生は平女でも磐女でも小名濱でも感心なもので、理性には劣るかも知れぬが純情で物事を素直に觀る

▼大きいもの小さいもの、色の黑いもの白いもの、先生と生徒良心に從ふもの從はぬもの等々人間だから善惡ものめ、酒も女も一なりとは言はぬ。

▼踊の單純なのが熱狂を振つて大衆をセンドウしても、女は冷靜に批判する妙な度胸を持つてゐる。正しさは第六感で判別する。勿論、時には感違いというものがあるが

▼とに角、現今の男學生氣質をつら〳〵眺めると、武器を取り上げられたためか無鐵砲なのが多く、この反動を抑制せんが爲に、神は平和の女神として女性を作つたらしい

▼思へば神様も悪戯ものだ。時計の振子が左右兩極端に常に動いているように、振子を男の股のなかを往ったり來たりさせるなんて。吹き出させる

▼大きいもの小さいもの、色の黑いもの白いもの、先生と生徒良心に從ふもの從はぬもの等々人間だから善惡ものめ、酒も女も一なりとは言はぬ。

▼踊の單純なのが熱狂を振つて大衆をセンドウしても、女は冷靜に批判する妙な度胸を持つてゐる。正しさは第六感で判別する。勿論、時には感違いというものがあるが

▼とに角、現今の男學生氣質をつら〳〵眺めると、武器を取り上げられたためか無鐵砲なのが多く、この反動を抑制せんが爲に、神は平和の女神として女性を作つたらしい

▼思へば神様も悪戯ものだ。時計の振子が左右兩極端に常に動いているように、振子を男の股のなかを往ったり來たりさせるなんて。吹き出させる

▼……あるところにはあるものだ？市内村木町某商店で二十九日ひるさがり近所の契さん連中がさいやいてゐた

▼……官吏の契さんとく娘が會社で紅薬狩りにゆくと云ふので……〝までばよかつたが……

▼……靴下一足金百六十圓也とは何事だッ！とこうふんしてゐた

▼……あるところにあるものだが貴ふひともよくあるものだ

婦人部をも設置

平釣びと會の陣容整ふ

平市釣人會（假稱）はかねて會員募集中であつたが會員五十名に達したので二十八日午后一時から南町古川興業會社で創立總會を開き會名を『平釣びと會』會長に佐藤治郎氏を推し、會則役員も夫々決定、茲に著々しく發足した、第一回釣大會は近く商工會と共催する

鈴木源藏、二井文吉、佐々木喜平、齊藤治、岡山克己、幹事諸橋房吉、佐久間善光、草野藏雄、吉田、婦人部野本美津子、顧問多田井英次郎、木田四郎、宮内保太郎、白土喜伯、鈴木喜久治、志賀興一、鈴木一男、原徹、大井川敬

蒸籠類廉價

平市釣人會磐城聯盟では一日午前九時から米ト平浦、ムシカマドの配給を行ふが市價四分二圓の品を三十二圓五十錢の廉價で販賣する

萬年筆大量入荷

平三一　電三九九

裁斷科生徒募集

婦人子供服裁斷法（明間）三ケ月

入學日　十二月八日

受付　十二月五日より

平市古鍛冶町松堂院

シスター洋裁研究所

東京ドレスメーカー女學院出身　今井榮子

總純益實に一萬二千圓

引揚聯盟の開拓團救濟資金募集

海外引揚者磐城聯盟と全縣聯が主催で去る二十六日平市民衆劇場で開演した、宗十郎一座の滿洲開拓石城團百三十名の救濟援護金募集興行の收支決算が二十九日大野友春全聯盟委員長と興行擔當委員鈴木寅雄縣聯相談役により發表された、總收入二萬一千九十圓で支出は出演料、旅費宿泊費その他諸雜費を加へ八千八百三十六圓で差引一万三千二百五十四圓の純益で右はすべて救濟資金に充當した

灰

公開迫る

ラジオの監視

ウォーナーブザース作品

3日より

内郷　第一イワキ

電話開設
平九六〇番
草野ミシン商會
平市南町二七

賣地
平材木町地内
宅地二百余坪（バラック建家付）
御希望の方は
電話七〇番へ
但し仲介はお斷り

戰災建築用資材
石材・ベニヤ板・其他一般資材
御相談に應じます
土木建築請負
平土地住宅㈱建材部
平市田町5（話電202・911番）

◎美人女給
カフエー
ヴ
ー堂
◎至急入用
バンマ
安価に御利用下さい
小名濱町濱町